

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	にこにこ園				公表日 令和7年12月 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	3	利用人数によって圧迫感を感じることがあるが、園庭活動を多く実施している。	必要に応じて移転を検討。
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	0		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	4	限られた状況の中で、行事など工夫している。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	1		日々、清潔を徹底しています。
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	0	バニック時は別室でのクールダウンを促しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	11	0		共有はされているが、職員によって意識の差がある。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	1		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	職員の面談を定期的に実施している。	各職員の業務に対する意識の統一。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	4		必要に応じて実施していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	0	外部研修への参加を多く実施している。	研修で学んだことを実践で生かす力を伸ばしていきたい。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11	0	ミーティングにて、各職員の視点から意見をもらしながら、モニタリングを実施しています。	各職員の支援の方向性の統一。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0	同上	同上
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	0	毎月のミーティングで職員全体で作成しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	0	同上	活動の内容の改善のため、ルール変更や配置を工夫していく必要がある。
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	0	業務開始時に、ミーティングを実施しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0	送迎後は、LINEを活用し、情報を共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	10	1		

	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	0	利用者の気持ちを日々取り入れてあります。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0	定期的に連携会議に参加させていただいています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	1	定期的に連携会議に参加させていただいています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10	1		前例がないが、必要に応じて参加します。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10	1		前例がないが、必要に応じて参加します。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパー・バーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	3		必要に応じて検討します。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	11		現状交流することができないので、機会があれば実施したい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	11	0	毎月、代表が参加している。	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0	送迎時、面談時にしっかりコミュニケーションを取れるよう意識しています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	1		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	0	契約時に丁寧な説明を心掛けています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	0	利用者、保護者様の思いを一番に支援させていただいております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11	0	定期的に面談を実施し、その中で同意をいたしております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	0	送迎時、面談時にしっかりコミュニケーションを取れるよう意識しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、ぎょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	9	2	今年度は、合同運動会を実施し、交流を図ることができた。	定期的に実施していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0	迅速に解決することを心掛けております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11	0	HPを活用させていただいております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0		利用者が来園している中の引き継ぎには留意が必要。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	必要に応じて絵カードやPECSを活用しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	7	活動で地域のお店に協力していただくこともあります。	地域の方に園を知つてもらう活動も検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	HPを活用させていただいております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	1	定期的に実施しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10	1	契約時に保護者様より伺っております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0	同上	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0	送迎時、外出時など危険予測をしながら業務に当たっております。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	0	車両に安全マニュアル、チェック表をのせており、必要があれば確認しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	事故などあれば、ミーティングなどで再発防止に向けて周知しています。	

	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	1	毎年内部研修を実施しています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディーサービス計画に記載しているか。	11	0		前例がないが、必要に応じて作成致します。